

（１）市制施行70周年記念事業について

①記念式典一般参加者募集について

②70周年記念パレード参加者募集についてシティプロモーション動画コンテストについて

③まちなか探検スタンプラリーの実施について

④環境フォーラム「らんま先生のエコ実験パフォーマンスショー」の開催について

⑤いちごと笑顔のモザイクアートの展示について

⑥「子どものつぶやき大賞」作品募集について

はじめに、市制施行70周年事業についてであります。

まず、市制施行70周年記念式典の一般参加者の募集についてであります。10月5日・土曜日、午前10時から、KOBELCO真岡いちごホールを会場に開催する記念式典の参加者を募集いたします。記念式典では、海外友好都市3市の皆さんの参加のもと、市アンバサダーからのお祝いメッセージの上映を始め、市内小中学生による「真岡のみらい」プレゼンコンテスト最優秀賞作品の発表、真岡ミュージカルによるミニステージなど様々なプログラムを用意しております。募集定員は、500名で、市内在住、在学、勤務の方、または真岡市に興味関心のある方が対象で、小学生以下は保護者の方の同伴が必要となります。

続いて、市制施行70周年記念パレード参加者募集についてであります。記念式典と同じ10月5日・土曜日の午後2時から、市役所北側の通りで開催する記念パレードと一緒に歩いて参加していただける皆さんを募集いたします。記念パレードには、市内外からブラスバンドやサンバ、ダンスなどの団体、また、海外友好都市3市の訪問団や国際交流団体など、様々な団体に参加予定であります。募集人数は、一般の部50名、小学生以下のお子様と一緒にの部50名の合計100名で、市内在住、在学、勤務の方、または真岡市に興味関心のある方が対象です。

式典及びパレードのお申し込みは、インターネットまたはハガキでお願いいたします。募集期間は、8月1日から8月25日まで、詳細は、広報もおか8月号、市ホームページをご覧ください。多くの市民の皆さんの参加により、真岡市70周年及び二宮誕生70年をともに祝い、思い出に残る

イベントにしたいと考えておりますので、皆様のご応募をお待ちしております。

また、記念式典・パレードに向けて、市内の商店街の街路灯などに、70周年を記念したフラッグを設置し、市の公用車にはステッカーを貼るなど、市全体で、70周年をPRしてまいります。

その他の記念事業として、「まちなか探検スタンプラリー」、環境フォーラム「らんま先生のエコ実験パフォーマンスショー」、いちごと笑顔のモザイクアートの展示、「子どものつぶやき大賞」の作品募集を実施いたしますが、詳細については、この後、事務局から説明いたします。

（２）真岡てらうち産業団地第１期予約分譲の立地企業の内定及び第２期予約分譲の実施について

次に、真岡てらうち産業団地第１期予約分譲の立地企業の内定及び第２期 予約分譲の実施についてであります。まず、第１期予約分譲についてであります。本団地では一番大きな区画である、２街区、６万６，３７６平方メートルを対象に募集を行い、５社から申込みをいただきました。その後、真岡工業団地企業誘致調査委員会において、「地域経済への波及効果」、「本社機能等の付与及び維持」など７つの項目に基づき、申込み企業の審査を行った結果、真岡市並木町に本社を置く「仙波糖化工業株式会社」に２街区全体を分譲することを内定いたしました。仙波糖化工業株式会社は、カラメル製品や粉末乾燥食品等の製造を主として行う食料品製造業であり、本団地に操業いただくことで、本市地域経済の発展に寄与いただけるものと考えております。今後は、土地譲渡の予約に関する協定を締結し、オーダーメイド方式により造成に係る協議を進め、令和８年度を目途に土地の売買契約を締結し、土地の引渡しを行う予定であります。

続いて、第２期予約分譲についてであります。当初、今年度末の募集開始を予定しておりましたが、物件の移転完了の見込みがたったことから、本年１０月に実施してまいります。第２期予約分譲の対象とする区画は、１街区・計画値で３万１，４６２平方メートルであり、分譲単価につきましては、整備に係る事業費や不動産鑑定などを基に、１平方メートル当たり２万３，６００円といたしました。今後は、１０月１日に市ホームペー

ジにおいて、募集内容、申込資格、申込み方法などをまとめた募集要領等を公表し、10月28日から11月29日の約1か月間で申込みを受け付ける予定であります。受付終了後は、第1期予約分譲と同様に申込み企業の審査を行い、立地いただく企業を決定してまいります。

（３）井頭温泉及びチャットパレスのリニューアル整備について

次に、井頭温泉及びチャットパレスのリニューアル整備についてであります。両施設は、いがしらリゾートの中核施設として、更なる魅力向上を図るため、株式会社温泉道場との連携により、「おふろ café」化を目指し、カフェのオシャレ感とスーパー銭湯のリラクゼーションを融合させた施設となるよう整備を進めております。具体的な整備内容としましては、井頭温泉につきましては、エントランス、レストラン、売店、大広間などの内装や空間を刷新すると共に、癒しを演出する暖炉やリクライニングシート、無料マッサージチェアの設置、プライベート空間を確保した隠れ家的半個室や大型ハンモックなどを備えたリラックスエリアの拡充、絵本やデジタル遊具を備えた「静」と「動」の2つのテーマ性を持つキッズエリアの新設、客車をイメージしたレストランの整備、利便性を向上させる自動入退館システムの導入、利用者満足度を向上させる全館Wi-Fiやフリードリンクコーナー、書籍を豊富に取り揃えるなど、いがしらリゾートに訪れる若い世代やファミリー層も長期滞在が楽しめるよう整備いたします。なお、新館エリアやフィットネスエリアは、イベント開催やソフト事業の充実を更に図ることで、利用者の満足度がより一層高まるよう運営してまいります。

チャットパレスにつきましては、集客力があるグランピングドームテントとトレーラーキャビンの更なる誘客を図りながら、エントランスロビーをくつろぎの空間に改修すると共に、レストランや客室などは、シンプルかつ使いやすいデザインに改修し、リピート率向上と新たな県外利用客の獲得を目指してまいります。更に、エントランスにはデジタルサイネージや魅力あるショップを併設することで市内観光周遊促進も同時に図ってまいります。今後は、いがしらリゾートの顔となる施設となるよう、9月頃、整備事業者を選定し、10月着工、年度内の整備完了を経て、令和7年春

のオープンを目指してまいります。

（４）真岡まちづくり拠点の愛称決定について

次に、真岡まちづくり拠点の愛称決定についてであります。6月1日にオープンした、市役所近くの空き店舗を活用した、真岡まちづくり拠点の愛称につきましては、市のホームページや、SNS等を通じて広く募集した結果、市内外、県外も含めて37件の応募をいただきました。選考にあたっては、この真岡まちづくり拠点のリノベーションを行って来ました真岡まちづくりプロジェクト、通称「まちつく」に参加する高校生、大学生による投票の結果、「コレカラ」に決定いたしました。「コレカラ」は、市内在住の塾講師、山田健悟さんが「自分の好きなこと、得意なこと、趣味などを持った人々が、この拠点を使って「やってみたい！」の一步を踏み出せる場所にしたい。これから始まる物語を、応援できる場所、一緒に作っていく場所にしたい」と願って、応募くださったものであります。今後、真岡まちづくり拠点「コレカラ」を、市民の「やってみたい」の一步目を踏み出す場所として、まちなかの新たなにぎわい創出を図ってまいります。

（５）真岡市中心市街地空き店舗等活用事業補助金における空き店舗の定義の変更と対象業種の拡充について

次に、真岡市中心市街地空き店舗等活用事業補助金における空き店舗の定義の変更と対象業種の拡充についてであります。これまでも新しく出店する方に対し、空き店舗の改装費と家賃の一部の補助を実施していましたが、空き店舗の更なる利活用の促進を図るため、空き店舗の定義の変更と対象業種の拡充をいたしました。空き店舗の定義を「補助金の交付を申請する日において、営業又は開店に伴う改修工事等を行っていない店舗」とし、また、対象業種に「宿泊業」、「教育、学習支援業」、「施術業」を加え、「サービス業」についても見直しを行いました。この変更と拡充により、空き店舗の利活用を促進するとともに新規創業者を支援し、中心市街地の賑わいの創出と活性化を図ってまいります。

（６）オフィス進出等促進補助金について

次に、オフィス進出等促進補助金についてであります。現在、本市には、工業団地・産業団地内に製造業や運送業等を中心に優良企業が多数立地しておりますが、一方で事務職の求人が少ないため、東京圏などへの進学後にＵターン就職しない若者が多いと考えられます。この状況を改善するため「真岡市オフィス進出等促進補助金」を創設いたしました。補助内容としましては、市内全域を対象地域とし、本社を新たに開設又は移転する企業や、サテライトオフィス・支社等の事務所を新たに開設する企業に対し、オフィス開設等に係る改修・改装経費等の２分の１を補助するものであります。新たに本社を開設または移転する場合は、２００万円を、サテライトオフィス・支社等事務所の開設の場合は、１００万円を上限に補助いたします。また、オフィス開設時等に新たに市民を雇用した場合、雇用一人につき２５万円、１０人分２５０万円を上限に補助いたします。いずれも、１企業１回限りの補助となり、既存の企業補助金に該当する場合は、対象外となります。

（７）「真岡についてたくさん知りたい AboutMOKA」の発行について

次に、真岡についてたくさん知りたいAbout MOKAの発行についてであります。この冊子は、定住事業の一環として高校生を対象に制作したものであります。真岡市に興味を持ち、魅力を身近に感じてもらえるようなシチュエーションを漫画で描き、今回は「いちご王国栃木の首都もおか」のいちごや、門前エリア、いがしらリゾートを紹介しております。なお、高校生以外の若い世代の方にも読んでもらえるよう、SNSでも配信してまいります。

（８）「もおかのいちご物語」の振付けについて

次に、もおかのいちご物語の振付けについてであります。「いちご王国栃木の首都もおか」の認知度向上のため制作をしたシティプロモーションソング「もおかのいちご物語」をさらに親しんでいただけるよう、市内のイマキダンシングのSAYURIさんに振付けをしていただき、イマキダンシングのメンバーと一緒に振付け見本動画を作成しました。小さなお子さん

でも、簡単に踊れる振付けで、今後は、市民の皆さんにも一緒に踊っていただけるよう、市制施行70周年のパレードやイベントで披露していく予定です。この動画は、本日より、市公式Y o u t u b eチャンネルと市役所1階サークルサイネージで放送してまいります。

なお、動画につきましては、会見後にご覧いただきたいと思います。

（9）デジタル障害者手帳「ミライロID」の導入について

次に、デジタル障害者手帳「ミライロID」の導入についてであります。8月1日・木曜日から、従来の障害者手帳に代えて、スマートフォンアプリを利用したデジタル障害者手帳「ミライロID」の導入を開始いたします。この「ミライロID」は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及び障がい者団体などを対象とし、使用料などの減免を受けるため、市のスポーツ施設、文化施設、会議室などを利用する際にご利用できます。今後も、障がい者の施設利用時の利便性の向上及び社会参加の促進に取り組んでまいります。

（10）いちごバス・もおかベリー号・真岡鐵道の小学生夏休み無料乗車キャンペーンについて

次に、いちごバス・もおかベリー号・真岡鐵道の夏休み無料乗車キャンペーンについてであります。本市の公共交通の利用を通じて、乗り方や便利さを知ってもらうことを目的として行う事業であり、小学生を対象に、7月20日・土曜日から、9月1日・日曜日までの夏休み期間中に限り、いちごバスと、もおかベリー号のすべての区間を無料にすることに加え、真岡鐵道の北山駅から久下田駅までの区間において、2回分の乗車を無料とするものであります。いちごバスと、もおかベリー号を利用する時は、運転手さんへ「小学生です。」と伝えてください。また、真岡鐵道を利用する時は、小学校を通じて配布する無料乗車キャンペーンのチラシにある無料利用券を切り取って、降りる時に運転士さんへ渡してください。小学生の皆さんは、夏休みの期間に、いちごバス、もおかベリー号、真岡鐵道に乗って、真岡市内を探検してみてください。

（11）クーリングシェルトアの指定及び運用開始について

次に、クーリングシェルトアの指定及び運用開始についてであります。熱中症対策強化を図るため、今年5月に気候変動適応法が改正され、従来の熱中症警戒アラートの一段上の警報となる熱中症特別警戒アラートが創設されました。また、特別警戒アラートが発令された際に、市が指定した冷房を備える等の一定の要件を満たした施設を、クーリングシェルトアとして開放する制度が設けられました。本市においても、市役所や二宮コミュニティセンターを始め、市の施設20か所をクーリングシェルトアとして指定し、7月4日より運用開始しております。なお、特別警戒アラートが発令されていない場合でも、暑さをしのぎ、休憩できる場所として利用することができることとしており、既にウィークリーニュースもおかや市ホームページにおいて周知しております。この他にも、スーパーやドラッグストア等の民間施設についても指定できるよう、各事業者と現在協議を進めております。今後は更なる周知として、8月号の広報もおかにその内容を掲載するなど、市民の皆さんへの周知に努めるとともに、民間施設において新たに指定した際には市ホームページで随時お知らせしてまいります。

（12）その他（真岡の灯ろう流し、もめん踊り、尊徳夏祭りについて、子ども議会の開催について、令和7年青年式～20歳の集い～の日程について、「畑 de キャンドルナイト BBQ in いがしらふぁーむ」の開催について、「有機農業セミナー」の開催について、いちご就農体験会の開催について、久保記念観光文化交流館美術品展示館企画展「生誕130年北川民次展」について、側溝グレーチング（格子状鉄蓋）の盗難被害とその対策について、「我が家の家事・育児シェアエピソードの募集」について、・「子育て世代交流会の参加者募集」について）

事務局から、市制施行70周年事業とその他としまして9点お伝えいたします。

まず、市制施行70周年事業のうち、③まちなか探検スタンプラリーの実施についてです。夏休み期間中、市内5か所に設置したポイントをまわって絵ハガキを完成させるスタンプラリーを実施します。スタンプの設置

場所は、真岡市役所、真岡駅、真岡木綿会館、大前神社、科学教育センターです。各施設にスタンプの台紙が設置してありますので、どの施設からでもスタートすることができます。絵ハガキを完成させた中学生以下の方、先着100名に素敵な記念品をプレゼントいたしますので、記念品交換所である真岡市役所学校教育課または真岡木綿会館にお持ちください。詳しくはチラシや市のホームページをご覧ください。夏休みに、お友達やご家族と一緒に、是非、真岡のいいところを見つけてください。皆さんの参加をお待ちしています。

続いて、④環境フォーラム「らんま先生のエコ実験パフォーマンスショー」の開催についてです。市内在住の方・先着300名を対象に、9月7日・土曜日、午後2時からKOBELCO真岡いちごホール小ホールにて開催いたします。サイエンスマジックや世界一の空気砲などの環境パフォーマンスを通じて、親子で楽しみながら環境問題を学べる講演となっておりますので、ぜひご来場ください。

続いて、⑤いちごと笑顔のモザイクアートの展示についてです。「いちごと笑顔」の顔写真を組み合わせて、制作する「いちごと笑顔のモザイクアート」を市内外の方々から応募いただいた写真520枚を使用し、真岡市らしさあふれるモザイクアートが完成しました。市役所本庁舎1階市民ロビーと二宮コミュニティセンター1階ロビーに展示いたしましたので、是非ご覧ください。

続いて、⑥「子どものつぶやき大賞」作品募集についてです。就学前のお子さんのかわいい「つぶやき」や「言い間違い」などを募集し、市民の皆様の投票により優秀作品等を決定し表彰いたします。親子に限らず祖父母と孫や子供同士の触れ合いの中で話された、たくさんのかわいい「つぶやき」をお待ちしております。応募方法等は市のホームページでご確認ください。

次に、その他としまして、1点目は、真岡の灯ろう流し、もめん踊り、尊徳夏祭りについてです。「真岡の灯ろう流し」が、8月15日・木曜日、午後6時から、行屋川水辺公園周辺で、真岡商工会議所青年部の主催により開催されます。例年の灯ろう流しに加えて、特設ステージでは、真岡女子高等学校合唱部や真岡市民合唱団などによる納涼コンサートが行われま

す。

続いて、「もおか木綿踊り」が、8月24日・土曜日、午後5時50分から荒町本通りで、もおか木綿踊り実行委員会の主催により開催されます。ダンスフェスティバルに始まり、流し踊り、サンバパレードと3部構成での開催となっております。また、「子どもお祭り広場」では、くじ引きや金魚すくいなどの昔ながらの出店が出店いたします。

続いて、「尊徳夏祭り」が、8月31日・土曜日の午後4時30分から、鬼怒川河川敷緑地公園周辺で、尊徳夏まつり実行委員会の主催により開催されます。郷土芸能大会や納涼盆踊り大会に始まり、午後7時30分からは大花火大会が開催され、約1万発の花火の打上げが予定されております。ぜひ、真岡の夏のイベントをお楽しみください。

2点目は、子ども議会の開催についてです。8月6日・火曜日、午後1時から開催をいたします。子ども議会は、平成14年度から、小学生と中学生が1年交代で実施しており、今年は、小学校6年生を対象として、21名の議員が出席いたします。この体験を通じて、子どもたちが真岡市への理解を深めることにより、市民の一員であることを自覚し、郷土への誇りや愛着を育んでくれることを期待しております。子ども議会の様子は、いちごチャンネルおよびFMもおかで中継されますので、ぜひご視聴ください。

3点目は、「令和7年青年式～20歳の集い～の日程について」です。令和7年1月12日・日曜日、KOBELCO真岡いちごホール大ホールにおいて、午前11時から、1部制で開催いたします。同級生との絆を再確認し、地元愛を育む良い機会となるように、現在、実行委員会を中心に準備を進めております。詳しい内容は決定次第お知らせいたします。

4点目は、有機農業セミナーの開催についてです。市内の農業者や、有機農業に関心のある方を対象に、有機農業セミナーを開催いたします。9月21日・土曜日に開催する有機農業についての講話、11月30日・土曜日には有機農業の基本である堆肥を作る体験型セミナーを予定しています。定員はそれぞれ30名、希望される方は農政課農業振興係までお問合せください。

5点目は、いちご就農体験会の開催についてです。いちごの就農を考え

ている方や、いちごの栽培に関心のある方を対象に、いちご就農体験会を開催いたします。9月29日・日曜日に苗の定植作業、10月20日・日曜日にマルチシート張り体験、そして、翌年の2月9日・日曜日にはいちごの収穫およびパック詰め作業を予定しています。定員は10名で、希望される方は農政課農業振興係までお問合せください。

6点目は、久保記念観光文化交流館美術品展示館企画展「生誕130年北川民次展」についてです。8月8日・木曜日から10月6日・日曜日まで開催いたします。北川民次は、美術品評論家久保貞次郎とのゆかりが深く、生誕130年の節目を迎え、再び注目が集まっている作家です。本企画展では、戦後拠点とした愛知県瀬戸市美術館が所蔵する油彩画の名品を特別展示いたします。また、まちかど美術館において、7月18日から「北川民次に出会った作家たち」を連動企画として開催しております。多くの方のご来館をおまちしております。

7点目は、道路側溝のグレーチングの盗難被害と対策についてです。現在、道路側溝に使用しているグレーチングと呼ばれる格子状の鉄蓋の盗難が市内各所で相次いで発生しております。今年度に入ってからのは件数は6月末までで11件、23枚が盗まれる被害が発生しており、自動車や歩行者の転落といった大きな事故やケガにつながるおそれがあります。盗難対策として、グレーチングを金具で固定する方法はありますが、費用や維持管理上の課題があるため、ローコストで維持管理が可能なスプレーによるマーキングを職員で実施することとしました。マークについては、本市が日本一の生産量を誇る、いちごをかたどったデザインとしており、売り渡しや捜査の際に本市からの盗品であることが特定できることや、「塗料のついたものは売り物にならない」と思わせることなどで犯罪抑止を狙うものです。本日までに、過去の被害箇所を中心に19か所〇枚のマーキングを実施しておりますが、引き続き、道路パトロールの強化と合わせて、マーキングによる盗難防止策を講じるなど、安全な道路環境の維持に努めてまいります。

8点目は、我が家の家事・育児シェアエピソード募集についてです。男女共同参画推進の一環として実施する事業で、男性の家事・育児参画の促進に向けた機運を醸成するため、心温まるエピソードを募集するものです。

募集する内容は、「パパの家事エピソード部門」、「パパの子育てエピソード部門」、「家族の協力エピソード部門」の3部門を設け、各部門のテーマに沿った写真とエピソードを募集します。各部門の大賞に選ばれた方には、真岡市ふるさと納税の人気返礼品をプレゼントいたします。併せて、番外編として、「パパの家事育児宣言！」のメッセージも募集し、応募いただいた写真やメッセージは、男女共同参画情報紙等への掲載を予定しております。応募資格は、市内に在住もしくは勤務・通学をしている方を対象に、応募方法は、インスタグラム、メール、郵送とし、申し込み期間は、9月20日までです。お一人何点でもご応募いただけます。詳しい内容は、市民協働推進室までお問い合わせください。

9点目は、子育て世代交流会の参加者募集についてです。こちら、男女共同参画推進の一環として実施する事業で、お父さんとお子さんが楽しく交流できる全3回の体験型教室です。第1回目は、フラワーゼリーを作る「お菓子作り教室」を、第2回目は、虫とりに挑戦する「自然体験教室」を、第3回目は、スマイルボーリングなどに挑戦する「ニュースポーツ教室」を予定しています。交流会を通して、お子さんだけでなくお父さん同士の交流も深めていただきたいと思います。申込期間は、それぞれの教室の開催日にあわせ設けておりますので、ご確認のうえ、市のホームページまたは、チラシの二次元コードからお申し込みください。詳しい内容は、市民協働推進室までお問い合わせください。